

■主な重点推進事業の予算額

1 安全・安心プロジェクト

| | |
|-----------------------------|---------------|
| 除染対策事業 | 128億5,897万6千円 |
| うち民間宅地等除染対策事業 | 95億9,866万7千円 |
| 災害対策機材等整備事業 (給水車・組立式貯水槽) | 951万1千円 |
| 消防屯所等整備事業 | 2,003万4千円 |
| 消防車両等整備事業 | 5,500万円 |

2 健康・福祉・医療プロジェクト

| | |
|--------------------|-------------|
| 心筋梗塞、脳梗塞予防健診事業 | 1,162万7千円 |
| 内部被ばく検査事業 | 1,116万8千円 |
| 予防接種事業 | 1億6,986万7千円 |
| 救急医療体制強化支援事業 | 1,980万円 |
| みんなが安心できる地域医療づくり事業 | 159万3千円 |
| 子ども・子育て支援事業計画策定事業 | 443万2千円 |
| 放課後児童健全育成事業 | 4,253万1千円 |
| 地域包括支援センター運営事業 | 6,065万6千円 |
| 高齢者サロンあったかセンター事業 | 210万円 |
| 障がい者基幹相談支援センター事業 | 648万7千円 |

3 産業・雇用プロジェクト

| | |
|-----------------------------|-------------|
| 白河市地域振興共通商品券発行事業 | 1,000万円 |
| 中心市街地空き店舗対策事業 | 1,341万5千円 |
| 大信地域市民交流センター整備事業 | 2,000万円 |
| 企業立地奨励金事業 | 1億2,147万円 |
| 白河市農業振興特別資金貸付事業 | 4,000万円 |
| 農商工連携推進事業 | 1,017万6千円 |
| 強い農業基盤づくり事業 | 1億5,000万円 |
| ふくしまデスティネーション キャンペーン推進事業 | 1,134万円 |
| こども夢フェスタ支援事業 | 1,800万円 |
| きつねうち温泉リニューアル事業 | 4億7,932万5千円 |
| 再生可能エネルギー導入推進事業 | 1,300万円 |

4 教育・生涯学習プロジェクト

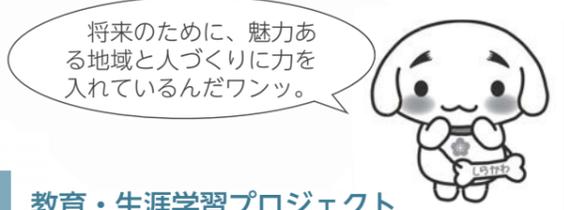
| | |
|---------------------------------|--------------|
| 学校等施設エアコン設置事業 | 10億5,160万7千円 |
| 釜子小学校建設事業 | 2,810万円 |
| 白河中央中学校建設事業 | 4億4,844万8千円 |
| 大信幼稚園大規模改修事業 | 4,800万円 |
| 学校図書館利活用推進事業 | 825万8千円 |
| 表郷公民館建設事業 | 5億165万2千円 |
| 市民文化会館建設事業 | 16億3,803万6千円 |
| 市民文化会館運営管理事業 | 1,115万7千円 |
| 健康スポーツセンター建設事業 (カタルフレンド基金事業) | 2億2,071万8千円 |
| 小峰城跡災害復旧事業 | 9億594万2千円 |
| 白河歴史教科書作成事業 | 370万4千円 |

5 都市基盤プロジェクト

| | |
|------------------|-------------|
| 丹羽長重廟周辺整備事業 | 1,975万円 |
| 旧脇本陣柳屋旅館建造物群整備事業 | 4,562万3千円 |
| 復興交付金事業(葉ノ木平地区) | 7億754万2千円 |
| 道路新設改良事業 | 4億9,045万円 |
| 街路事業 | 2億5,132万円 |
| 公営住宅ストック総合改善事業 | 1億7,467万4千円 |
| 移動通信用鉄塔施設整備事業 | 5,023万2千円 |
| 市内ラッピングバス事業 | 241万円 |
| 下水道整備事業 | 7億7,672万1千円 |

6 環境・コミュニティプロジェクト

| | |
|------------------|-----------|
| ビャッコイ自生地保全事業 | 53万8千円 |
| 南湖公園内赤松等維持管理事業 | 1,507万2千円 |
| 集会所整備事業 | 1億3,671万円 |
| 地域づくり活性化支援事業 | 550万円 |
| 農業用施設整備”結”支援事業 | 3千万円 |
| 宅地分譲地販売促進事業 | 6,802万2千円 |
| 小野田小学校児童増加促進対策事業 | 984万円 |



◎さらなる躍進に向けて

平成26年度当初予算

市では、毎年6月と12月に財政状況をお知らせしています。今月号では、平成26年度当初予算、重点推進事業の予算額や市債・企業債および基金の状況などをお知らせします。



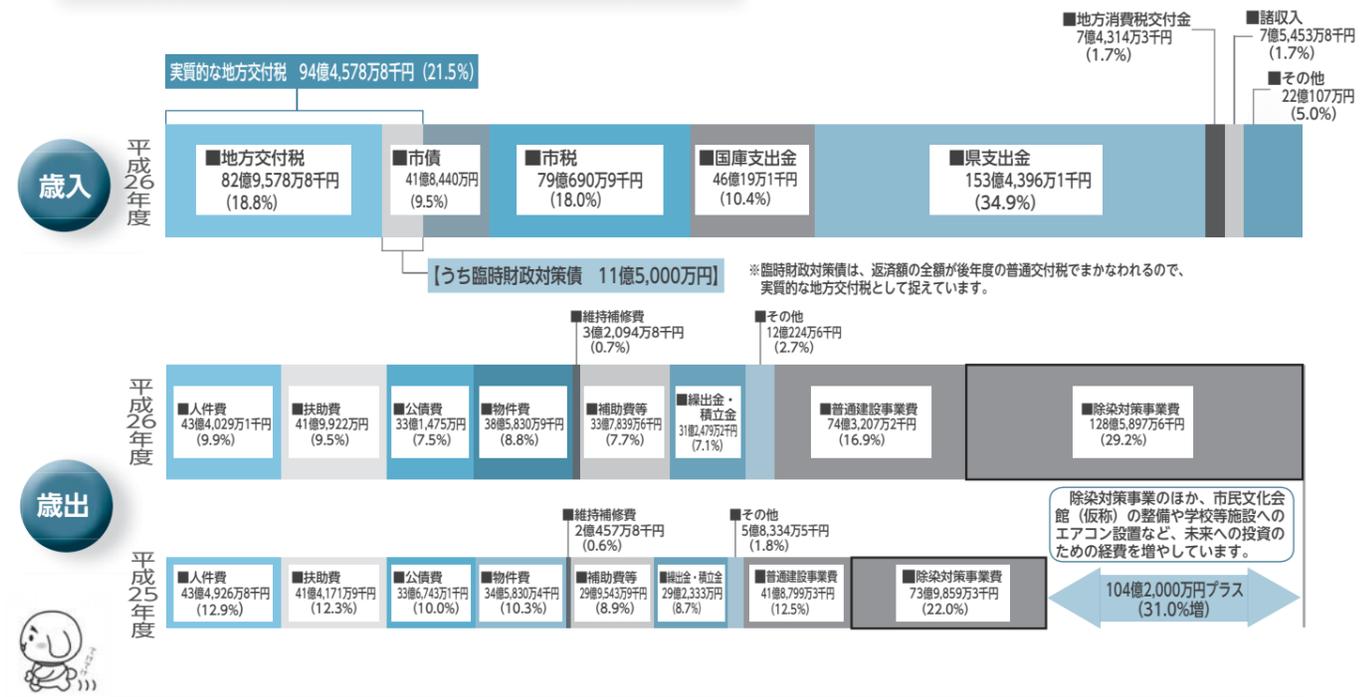
■予算の概要

一般会計予算の総額は440億3千万円で、前年度と比べて31.0%、104億2千万円増加しました。総額が前年度を上回るのは5年連続で、過去最大規模の予算です。臨時的な経費である除染対策事業費約128億6千万円を除いても、前年度を大きく上回る予算となっています。

特徴

東日本大震災から3年が経過し、本年を「復興」からさらなる「躍進」の年とするため、放射線対策などを確実に進め「安全で安心な暮らしを支える環境づくり」に努めるとともに、「活力にあふれ躍動する白河の礎づくり」、「白河の歴史と文化を生かしたまちづくり」、「白河の未来を担う人と輝く地域づくり」を実現するための施策に対し、重点的に配分しました。

440億3千万円の積極型予算



■市民1人当たり・1世帯当たりの市税の負担とサービスの状況

◇1人当たりでは？

*市税の負担 124,953円
*市民へのサービス 695,807円
(うち除染対策分 203,211円)

◇1世帯当たりでは？

*市税の負担 329,468円
*市民へのサービス 1,834,660円
(うち除染対策分 535,813円)

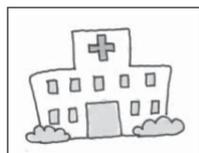
1人当たりの金額にするとわかりやすいワンツ。



■1人当たりに使われるお金(695,807円)の内訳

歳出予算額を行政の目的別に分類し1人当たりの額を算出したものです。

衛生費 227,760円



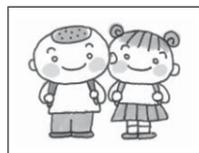
各種検診や予防接種、ごみ処理、除染など

民生費 122,880円



老人福祉や児童福祉、保育園運営、生活保護など

教育費 106,239円



幼稚園、小・中学校の学校教育、社会教育や文化財の保護など

土木費 57,886円



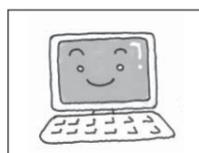
道路の舗装や維持補修、河川や公園の整備、市営住宅改修など

公債費 52,317円



道路整備や学校建設などを行うために国などから借入れたお金の返済

総務費 45,559円



庁舎の維持管理、行政の電子化推進、市税の徴収など

農林水産業費 24,685円



農業の振興を図るための支援や生産基盤整備など

商工費 23,911円



商工業の振興を図るための支援、企業立地、観光など

消防費 14,418円



防火・消火活動、消防車両の整備、防災活動など

災害復旧費 14,317円



災害によって生じた被害の復旧など

議会費 4,707円



議会の運営、議員の報酬など

労働費 338円



労働者福祉、職業訓練など

その他 790円

住民基本台帳人口・世帯数
(平成26年4月1日現在)
人口 63,279人
世帯 23,999世帯

ホームページでも見ることが出来るワンツ。



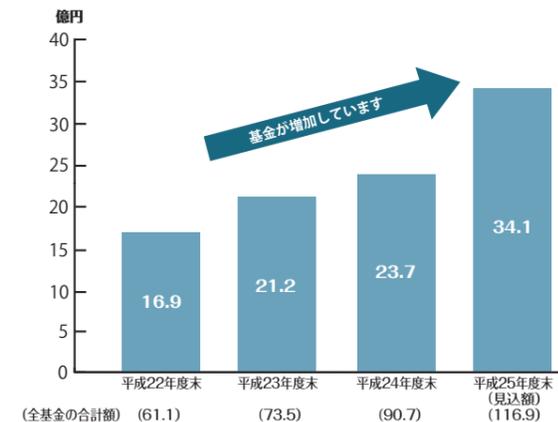
財政状況および財政計画の概要は、市ホームページ (<http://www.city.shirakawa.fukushima.jp/>) で公表しています。

☎本庁舎財政課 ☎1111 内 2332

■財政調整基金の推移

市の貯金に当たる基金は、教育・文化の振興や福祉の向上など、目的に応じて有効に活用しながら、将来の健全な財政運営のため、着実に積み立てを行っています。

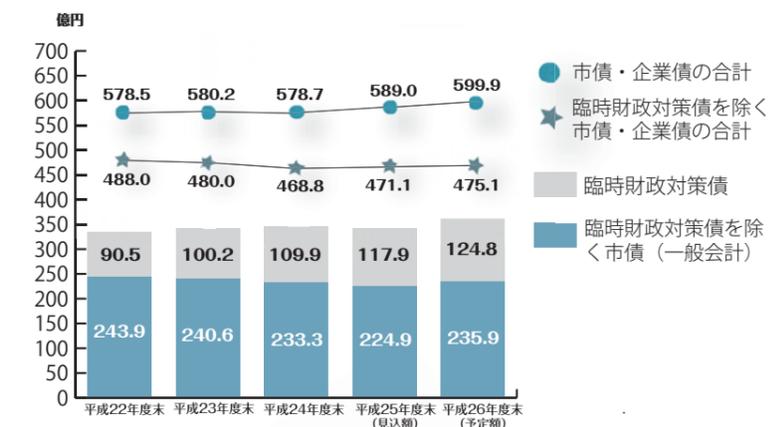
※財政調整基金は、東日本大震災のような予期しない収入の減少や不時の支出の増に備えるなど、長期的視野に立った計画的な運営を行うため、積み立てを行っている基金です。



■市債・企業債残高の推移

市の借入金に当たる市債(臨時財政対策債を除く)・企業債は、計画的な借入と返済を行い、減少傾向にあります。

市民1人当たりの起債残高(借入金)は、合併翌年度(平成18年度)には86万1千円ありましたが、今年度は75万1千円となり、着実に減少しています。



■特別会計

| 会計名 | 予算額 | 対前年度比 % |
|----------|---------------|---------|
| 国有林野払受費 | 18万5千円 | 0.0 |
| 教育財産 | 56万4千円 | 1.3 |
| 小田川財産区 | 93万5千円 | 6.6 |
| 大屋財産区 | 14万8千円 | 2.8 |
| 樋ヶ沢財産区 | 29万9千円 | 6.4 |
| 土地造成事業 | 6,802万2千円 | 190.2 |
| 国民健康保険 | 67億4,142万6千円 | 0.6 |
| 後期高齢者医療 | 5億3,866万円 | 2.4 |
| 介護保険 | 49億14万7千円 | 4.5 |
| 地方卸売市場 | 2,572万1千円 | 10.5 |
| 公共下水道事業 | 22億7,968万4千円 | 21.6 |
| 農業集落排水事業 | 8億3,442万5千円 | △27.3 |
| 個別排水処理事業 | 1億1,802万9千円 | 76.7 |
| 簡易水道事業 | 3億2,747万4千円 | △42.1 |
| 合計 | 158億3,571万9千円 | 1.4 |

■公営企業会計

| 会計名 | 予算額 | 対前年度比 % |
|---------|--------------|---------|
| 水道事業 | 15億7,025万4千円 | 3.8 |
| 工業用水道事業 | 1億1,334万8千円 | △82.6 |
| 合計 | 16億8,360万2千円 | △22.2 |

1人当たりの借入金は11万円も減っているんだワンツ。これからも貯金を増やして、借入金を減らしていくには、しっかりした将来設計が大切だワンツ。

